

平成29年度

書籍（日本語）

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
野澤桂子 山崎直也	がん治療に伴う 外見の変化	門脇 孝 小室一成 宮地良樹	診療ガイドラ インUP-TO- DATE	小学館	東京	2017	994 - 999
野澤桂子	アピアランスケ ア 脱毛時のケ アとメイクにつ いて	矢形 寛 阿部恭子	乳がん患者ケ ア パーフェ クトブック	学研	東京	2017	216 - 222
野澤桂子	第 章副作用症 状別プロのコツ 8 皮膚 脱毛～乳房切除 と並ぶ患者の苦 痛に対して、その プロセスに応じ た支援が大切～	増田慎三	乳がん 薬物 療法副作用マ ネジメント	メジカル ビュー社	東京	2017	264 - 266
野澤桂子	第5章 女性がん患者支 援のためのチー ムアプローチ 5.「外見」	佐治重衛 清水千佳子	チームで学ぶ 女性がん患者 のためのホル モンマネジメ ント	篠原出版 新社	東京	2017	277 - 280
野澤桂子	第1章 アピア ランスケアに必要 な基礎知識 1.アピアランス ケアとは	野澤桂子 藤間勝子	臨床で活かす がん患者のア ピアランスケ ア	南山堂	東京	2017	2 - 19
	第2章 身体症状 別 アピアランス ケア 2)頭髪の変化に 対するケアとカ モフラージュ法 4)毛髪の変化に 関する患者から の質問						56 - 68 81 - 92
	第3章 事例から みるアピアランス ケア 7)外見の変化に 関する訴えが心 理的理由に起因 した事例						243 - 246

	第4章 アピアランスケアの実践に向けて 1. 美容専門家・企業との連携						252 - 256
井田英恵 清水千佳子	第1章 アピアランスケアに必要な基礎知識 2. がんの治療とそれに伴う外見の変化 1) 薬物療法	野澤桂子 藤間勝子	臨床で活かすがん患者のアピアランスケア	南山堂	東京	2017	20 - 32
菊地克子	第2章 身体症状別 アピアランスケア 2. 皮膚症状 1) がん治療に伴う皮膚障害とは 2) 色素異常	野澤桂子 藤間勝子	臨床で活かすがん患者のアピアランスケア	南山堂	東京	2017	97 - 103
全田貞幹	-A-4 支持療法	日本頭頸部癌学会	頭頸部癌診療ガイドライン 2018年版 第3版	金原出版	東京	2017	16 - 20
全田貞幹	第2章 身体症状別 アピアランスケア 2. 皮膚症状 6) 放射線治療による皮膚障害	野澤桂子 藤間勝子	臨床で活かすがん患者のアピアランスケア	南山堂	東京	2017	134 - 138
藤間勝子	第2章 身体症状別 アピアランスケア 1. 毛髪の変化 3) 眉毛・まつ毛の脱毛に対するカモフラージュ法 2. 皮膚症状 7) 日常整容のスキンケア、8) 皮膚症状に対するカモフラージュ法	野澤桂子 藤間勝子	臨床で活かすがん患者のアピアランスケア	南山堂	東京	2017	70 - 76 139 - 153

9) 皮膚症状に関する患者からの質問					158 - 162
3. 爪の症状					
2) 爪の変化・変色、3) 爪の変化に関する患者からの質問					173 - 188
4. 外科手術後の変化					
1) 手術の瘢痕など					191 - 195
第3章 事例からみるアピアランスケア					
8) ストレス緩和とコミュニケーションの活性化のためにアピアランスケアを用いた事例					247 - 250
第4章 アピアランスケアの実践に向けて					
2. 施設内でのアピアランス支援体制の構築					257 - 260

雑誌（外国語）

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Keiko Nozawa Makiko Tomita Eriko Takahashi Shoko Toma Yasuaki Arai Miyako Takahashi	Distress from changes in physical appearance and support through information provision in male cancer patients	Jpn J Clin Oncol	[Epub ahead of print]	1 - 8	2017

雑誌（日本語）

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
野澤桂子	医療者が行うがん患者の外見支援の意義	日本皮膚免疫アレルギー学会雑誌	12(1)	1 - 8	2017
菊地克子	皮膚の健康科学最前線 皮膚科における化粧品の役割	日本化粧品学会誌	41巻4号	282 - 285	2017

菊地克子	機能からみた外来患者へのスキンケア指導 化学療法による副作用を減らすスキンケア、生活指導	Derma	259号	22 - 50	2017
全田貞幹	特集 / 頭頸部悪性腫瘍の疑問に答える	JOHNS (Journal of Otolaryngology, Head and Neck Surgery)	33巻9号	1264	2017
藤間勝子	がん患者に対するアピアランスケアの意義(解説)	血液内科	74巻4号	551 - 556	2017
飯野京子 嶋津多恵子 他	全著がん治療を受ける患者への外見変化に対するケア がん専門病院の看護師へのフォーカス・グループインタビューから	Palliative Care Research	12巻3号	709 - 715	2017
飯野京子 長岡波子 他	看護職員の教育上の課題と課題解決のために活用したい院外研修への期待 政策医療を担う医療機関の看護部長の認識	国立病院看護研究学会誌	13巻1号	55 - 65	2017
小澤三枝子 飯野京子 他	看護師長を対象とした継続教育プログラムの検討 政策医療を担う病院に勤務する看護師長の教育ニーズ・学習ニーズ調査から	国立病院看護研究学会誌	13巻1号	10 - 17	2017
亀岡智美 飯野京子 他	看護部教育委員の学習ニーズと特性の関係 政策医療を担う医療機関を対象にして	国立病院看護研究学会誌	13巻1号	2 - 9	2017
村上真基 飯野京子 他	緩和ケア病棟を併設している療養病棟における緩和ケアに対する意識調査 緩和ケア病棟スタッフと療養病棟スタッフへの意識調査	Palliative Care Research	12巻3号	285 - 295	2017

平成30年度
書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
野澤桂子	第5章 がん領域での問題と包括的ケア	原田輝一 真覚 健	アピアランス<外見>問題と包括的ケア構築の試み 医療福祉連携と心理学領域とのコラボレーション	福村出版	東京	2018	195-216

飯野京子 , 長岡波子	第5章 患者の看護 A疾患を持つ患者の 経過と看護	飯野京子	系統学講座 専門 分野 血液・造 血器 成人看護学	医学書院	東京	2018	146-152
飯野京子 , 長岡波子	第5章 患者の看護 D造血器主要患者の 看護	飯野京子	系統学講座 専門 分野 血液・造 血器 成人看護学	医学書院	東京	2018	166-183

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年	
Watanabe , Takanori; Yagata , Hiroshi ; Saito , Mitsue ; Okada , Hiroko ; Yajima , Tamiko ; Tamai , Nao ; Yoshida , Yuko ; Takayama , Tomoko ; Imai , Hirohisa ; <u>Nozawa , Keiko</u> ; Sangai , Takafumi ; Yoshimura , Akiyo ; Hasegawa , Yoshie ; Yamaguchi , Takuhiro ; Shimozuma , Kojiro ; Ohashi , Yasuo	A multicenter survey of temporal changes in chemotherapy-induced hair loss in breast cancer patients	PLOS ONE		https:// doi.o rg/10.1371/jo urnal.pone. 0208118		2019
<u>Kikuchi, Katsuko</u> ; <u>Nozawa, Keiko</u> ; Yamazaki, Naoya; Nakai, Yasuo ; Higashiyama, Ayaka ; Asano, Masayuki; Fujiwara, Yutaka; Kanda, Shintaro; Ohe, Yuichiro ; Takashima, Atsuo ; Boku, Narikazu ; Inoue, Akira ; Takahashi, Masanobu ; Mori , Takahiro ; Taguchi, Osamu ; Inoue, Yasuhiro ; Mizutani, Hitoshi	Instrumental evaluation sensitively detects subclinical skin changes by the epidermal growth factor receptor inhibitors and risk factors for severe acneiform eruption	The Journal of Dermatology	46(1)	18-25	2019	
野澤桂子	アピアランスケア 癌治 療に伴う毛髪の変化と患 者支援	日本香粧品学会誌	42(1)	21-25	2018	
野澤桂子 , <u>飯野京子</u>	患者の悩み・疑問に応え るアピアランスケア	がん看護	23(4)	371	2018	
中盛祐子 , <u>全田貞幹</u>	放射線皮膚炎,放射線脱 毛 見えるところだから 気になってしまう・入院 中ならいいけど・・・(特集 患者の悩み・疑問に応 えるアピアランスケア)	がん看護	23(4)	410-412	2018	
全田貞幹	化学療法 / 放射線治療 - 有害事象の評価と対策 -	耳鼻と臨床	64(Suppl.1)	64-67	2018	

長岡波子, 飯野京子	【患者の悩み・疑問に えるアピランスケア】 毛髪 脱毛ケアのプロセ ス 抗がん薬で毛が抜け たら仕事に困るのですが どうしたらよいでしょ うか?	がん看護	23(4)	375-378	2018
Iino K, Nagaoka N, Nozawa K, Watanuki S, Toma S, Shimizu Y, Shimazu T, Sagawa M, Mori A, Shimizu C	Survey on the appearance care for patients experiencing alopecia of the whole body associated with cancer therapy	The 5th China Japan Korea Nursing Conference	Abstract Book	42	2018
Nagaoka N, Iino K, Nozawa K, Watanuki S, Toma S, Shimizu Y, Shimazu T, Sagawa M, Mori A, Shimizu C	Survey on the appearance care for patients experiencing skin and nail toxicity associated with cancer therapy	The 5th China Japan Korea Nursing Conference	Abstract Book	43	2018
Shimazu T, Iino K, Watanuki S, Nagaoka N, Nozawa K, Toma S, Shimizu Y, Sagawa M, Mori A, Shimizu C	Survey on the care for patients experiencing appearance changes associated with cancer therapy: Comparision among departments	The 5th China Japan Korea Nursing Conference	Abstract Book	44	2018
Watanuki S, Iino K, Nagaoka N, Nozawa K, Toma S, Shimazu T, Shimizu Y, Sagawa M, Mori A, Shimizu C	Survey on the perceptions of health care professionals regardeing care for patients experiencing appearance changes associated with cancer therapy:	The 5th China Japan Korea Nursing Conference	Abstract Book	45	2018
長岡波子, 飯野京子, 野澤桂子, 綿貫成明, 嶋津多恵子, 藤間勝子, 清水弥生, 佐川美枝子, 森 文子, 清水千佳子	がん治療を受ける患者に 対するアピランス支援 の活動状況と課題	日本がん看護学会誌	Vol 33 Supplement	271	2019
嶋津多恵子, 飯野京子, 野澤桂子, 長岡波子, 綿貫成明, 藤間勝子, 清水弥生, 佐川美枝子, 森 文子, 清水千佳子	がん治療を受ける患者の 外見変化に対するアピ ランス支援の医療者とし て行う必要性の認識と自 信	日本がん看護学会誌	Vol33 Supplement	271	2019
八巻知香子, 原田敦史	「医療従事者のための見 えにくい方へのサポート ガイド」の作成とその評 価	医療の質・安全学会 誌	14(1)	35-38.	2019.

八巻知香子	がんの治療と仕事の両立からみた政府主導「働き方改革」の整合性と課題	日本健康教育学会誌	26(3)	305-312	2018
Okuhara T , Ishikawa H , Urakubo A , Hayakawa M , Yamaki C , Takayama T , Kiuchi T	Cancer information needs according to cancer type: A content analysis of data from Japan's largest cancer information website	Prev Med Rep	22;12	245-252	2018
Kasahara-Kiritani M , Matoba T , Kikuzawa S , Sakano J , Sugiyama K , Yamaki C , Mochizuki M , Yamazaki Y	Public perceptions toward mental illness in Japan	Asian J Psychiatr	35	55-60	2018
藤間勝子	患者の悩み・疑問に応えるアピアランスケア コスメ, 眉毛, まつ毛 化粧品を用いたアピアランスケア	がん看護	23(4)	396-399	2018
藤間勝子	がん治療による外見変化とその支援としてのアピアランスケア	Aesthetic Dermatology	29(1)	1-9	2019

令和元年度
雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年月日
Takahiro Kono, Nobuaki Imanishi, Keiko Nozawa, Atsuo Takashima, Rajagopalan Uma Maheswari, Hiroki Gonome, Jun Yamada	Optical characteristics of human skin with hyperpigmentation caused by fluorinated pyrimidine anticancer agent	Biomed Opt Expre	10(8)	3747-3759	2019/7/2
飯野京子, 長岡波子, 野澤桂子, 綿貫成明, 嶋津多恵子, 藤間勝子, 清水弥生, 佐川美枝子, 森文子, 清水千佳子	がん治療を受ける患者に対する看護師のアピアランス支援の実態と課題および研修への要望	日本緩和医療学会誌 Palliative Care Research	14(2)	127-138	2019/6/21
飯野京子, 長岡波子, 野澤桂子, 綿貫成明, 嶋津多恵子, 藤間勝子, 清水弥生, 森文子	がん治療を受ける患者へのアピアランス支援に関する看護師の認識-支援の必要性と自信およびその関連要因-	国立病院看護研究学会誌	15(1)	2-14	2019

長岡波子, 飯野京子, 野澤桂子, 綿貫成明, 嶋津多恵子, 藤間勝子, 清水弥生, 佐川美枝子, 森文子, 清水千佳子	がん治療を受ける患者に対するアピアランス支援の活動状況と課題	日本がん看護学会誌	Vol33 Supplement	271	2019
嶋津多恵子, 飯野京子, 野澤桂子, 長岡波子, 綿貫成明, 藤間勝子, 清水弥生, 佐川美枝子, 森文子, 清水千佳子	がん治療を受ける患者の外見変化に対するアピアランス支援の医療者として行う必要性の認識と自信	日本がん看護学会誌	Vol33 Supplement	271	2019
Bonomo P, Paderino A, Mattavelli D, Zenda S, Cavaliere S, Bossi P.	Quality Assessment in Supportive Care in Head and Neck Cancer.	Front Oncol	18 (9)	926	2019/9
Hashimoto H, Abe M, Tokuyama O, Mizutani H, Uchitomi Y, Yamaguchi T, Hoshino A Y, Sakata Y, Takahashi TY, Nishikawa K, Nakagawa M, Takei D, Zenda S, Mizukami K, Iwasa S, Sakurai M, Yamamoto N, Ohe Y	Olanzapine 5 mg plus standard antiemetic therapy for the prevention of chemotherapy-induced nausea and vomiting (J-FORCE): a multicentre, randomised, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trial	Lancet Oncol	21 (2)	242-249	2020/2
八巻知香子, 高山智子	信頼できるがん情報の提供と研究における患者・市民の参画の試み：国立がん研究センターがん対策情報センター「患者・市民パネル」のこれまでの活動と今後	科学技術社会論研究	18	128-136	印刷中
八巻知香子, 高山智子	ラジオドラマおよび冊子を用いたがん相談支援センターの周知効果の特徴に関する検討	日本健康教育学会誌	27(4)	307-318.	2019
Tomoko Takayama, Chikako Yamaki, Masayo Hayakawa, Takahiro Higashi, Yasushi Toh, Fumihiko Wakao	Development of a new tool for better social recognition of cancer information and support activities under the national cancer control policy in Japan.	Journal of Public Health Management & Practice			In press

高山智子, 八巻知香子, 早川雅代, 若尾文彦, 木内貴弘	がんコミュニケーション学で期待されるもの：がん対策基本法および第3期がん対策推進基本計画からの実践と研究への示唆	日本ヘルスコミュニケーション学会雑誌	10(1)	55-67	2019
小郷 祐子, 高山智子, 早川 雅代, 八巻知香子	患者や家族からの研究段階の医療に関する相談と相談を生じさせる背景要因に関する検討 がん相談支援センターに寄せられる相談内容からの分析	薬理と治療	47 (Suppl)	s49-s58	2019
Saeko Kikuzawa, Bernice Pescosolido, Mami Kasahara-Kiritani, Tomoko Matoba, Chikako Yamaki, Katsumi Sugiyama	Mental health care and the cultural toolboxes of the present-day Japanese population: Examining suggested patterns of care and their correlates	Social Science & Medicine.	228	252-261	2019